



交番所長さんのお話

3年生・社会科



1月23日、社会科『事故や事件から人びとを守る』の学習の一環として、交番所長さんの講話を行いました。今回の講師は、下栗交番とインターパーク交番の二つを兼任している仲根さんです。交番での仕事の内容や、身に付けている装備について、詳しく教えてくださいました。ドキドキしながら、警棒を触らせてもらった児童もいました。事件や事故が起こらないように、少しでも多くパトロールをしたいという思いも話してくれました。最後には、「いかのおすし」を復唱し、自分たちの身を守ることの大切さも再確認しました。

